

JITAN PRESS

2009
SUMMER
issue

北海道自動車短期大学 広報紙 [ジタン プレス] Vol.7

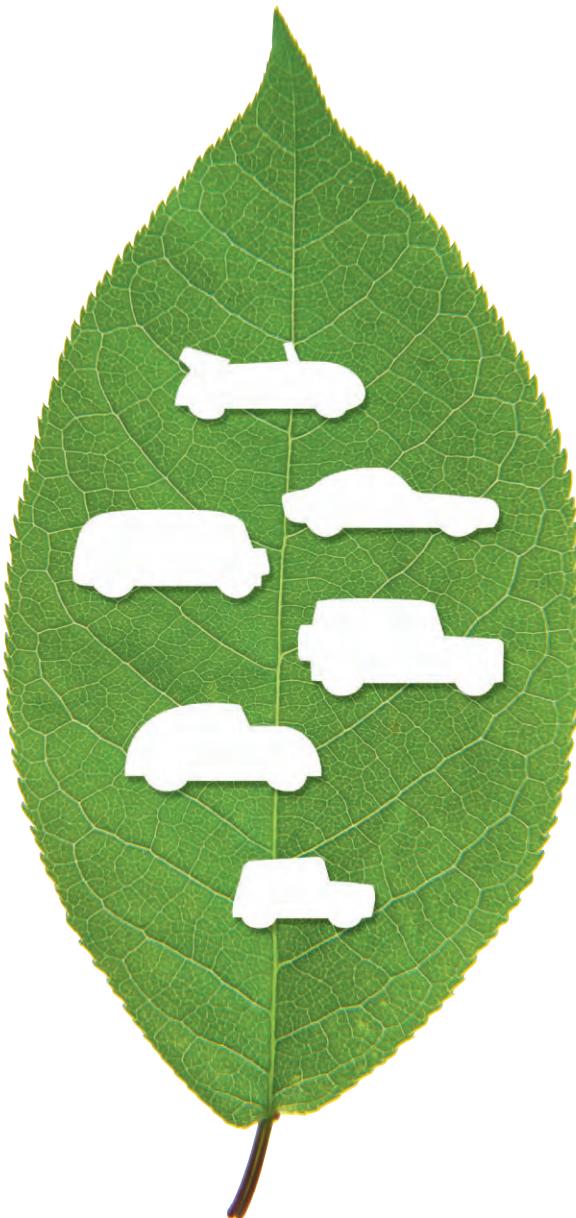
平成21年7月11日(第7号) 発行／北海道自動車短期大学 編集／北海道自動車短期大学広報委員会

←JITAN NEWS

実習紹介→

セーフティラリー北海道
2009への参加について

ボディ電装
パワー・ウインドーの点検



実習紹介

今回の実習は
「ボディ電装／パワー・ウィンドーの点検」

不明な点は質問してその場で解決

自動車には数多くの電装品が装備されています。この日のボディ電装の実習テーマは、パワー・ウィンドーの点検・故障診断。午前中に模擬装置でその仕組みについて学び、午後はムーヴの実車を使っての実習、そして最後に実技試験を行うという流れです。

午後はまず、演習室に集合。担当する金子先生から実習内容や実技試験についての説明を受けた後、学生たちは実習室へ。15人が5人ずつ3班に分かれて、エンジンルーム内のリレー・ボックスと運転席下のヒューズ・ボックスの点検からスタートです。「先生、これって何ですか?」わからない点は質問してその場で解決。学生がお互いに意見を出し合ったり教え合ったり、イキイキと取り組んでいます。



自動車整備を学ぶのに欠かせないのが実習。実際の車や部品を使って行われる実習の内容とは? ちょっと、一緒にのぞいてみませんか。今回は、自動車工学科第一部2年前学期に行われる実習をレポートします。



電気系のトラブルが起きた場合、まず疑うのはヒューズです。ヒューズ・ボックスなどは普通あまり見ないです、初歩的なことなのですが、その中がどうなっているのかを見て知るといった経験が大事なんですね。今回行ったのは、電気の導入部分を理解するための点検実習です。現場では実際にパワー・ウィンドーが動かない、オーディオやランプが点かないといったことで車が持ち込まれるケースがあります。

実習は机で学んだ知識を、自分の手を動かして確認することが目的です。さらに一発勝負の実技試験を入れることで、練習も中身の濃いものになります。学生は気が抜けませんね。実車を使うため、ケガには十分な注意が必要。実習は何より安全が最優先です。



准教授
金子 友海先生

この先生が知りたい！

成田 大祐 先生（准教授）

ジタンの先生ってどんな人たちなんだろう？
という疑問に答える「この先生が知りたい」。
今回は准教授の成田先生を紹介します。

プログラマーから一転、教員の道へ。 同じやるなら、目標を持って行動を起そう！

ジタンに来て今年で16年目になります。以前はプログラマーとして、ソフトウェアの開発に携わっていました。もともと自動車メーカーへの就職を考えていたぐらい根っからのクルマ好きで、思いがけなくジタンとの出会いがあつて教員になりました。振り返ってみると学生時代は1日中、ガレージにいることがあたりまえでしたね。

現在は「エンジンの電装」など、電気系科目の講義と実習を主に担当しています。学生からは「電気は苦手！」という声が多く聞かれます。確かに電気は目に見えないものなのでその気持ちはわかりますが、大切なのは苦手なことをそのままにしておかず、自分で「何とかする」努力です。これは何も勉強にかぎったことではありません。人の関係づくりにおいてもいえることです。学生たちは社会に出る前に、こういったことも学んでほしいと思っています。

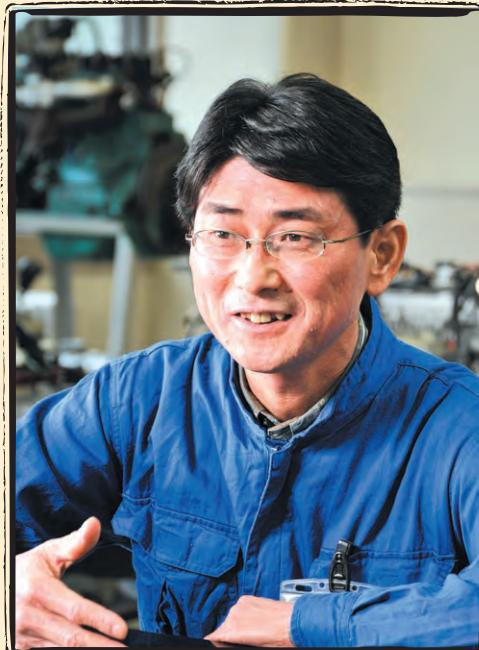
クルマは、世界最先端の技術の結晶です。そのクルマのことを勉強して仕事にするというのは、やりがいがあると思いますね。ジタンで学ぶ2年間はあつという間。同じやるなら、やはり何かしらの目標を持って、学生生活を送ってほしいですね。

Profile

平成元年 北海道大学工学部卒業

平成3年 北海道大学大学院修士課程修了
一般企業を経て

平成5年 北海道自動車短期大学勤務



▲成田先生はとても多趣味なスポーツマンです。ジタンではスキーコースの顧問を務め、プライベートでは冬は所属するスキークラブで、夏はテニスサークルで活動中。「多職種の様々な方々との出会いが楽しい」といいます。長く続けてきた乗馬、スキーパーフォーマンスやバイクトーリングもいずれ再開したいそうです。

勉強、趣味、遊び…。
それぞれの夢に
向かってがんばる
自短生のコーナー!

学紹介 がんばってます!

自分たちで設計・製作したフォーミュラカー1号機が完成間近です。



自動車工業科第一部2年 三浦 貴之さん（北海道尚志学園高校出身）

学生フォーミュラ研究会で、フォーミュラカーブルに打ち込んでいます。この研究会は、全日本学生フォーミュラ大会への参戦を目的に活動していく、部員みんなで出し合った意見や考えをもとにマシンをつくりあげます。試行錯誤の繰り返しが、自分たちで設計して考えたものがカタチになっていくところに面白さを感じますね。8月に1号機が完成する予定で、9月は静岡へ大会を見学しに行く予定です。ここでいろいろ情報を集めてきて、2号機の設計・製作に取りかかろうという計画。この2号機で来年、大会初参戦を目指しています。僕を含めて2年生は卒業しますが、後輩に夢を託して（笑）、いい成績を収めてほしいと思っています。

ジタンの部活と学外のチームで、バドミントンを続けています。



自動車工業科第一部2年 岡田 賢晴さん（北海学園札幌高校出身）

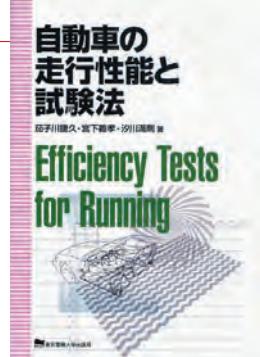
中学・高校と6年間バドミントンをしてきて、中学ではシングルで札幌3位、高校では全国大会に行きました。ジタンのバドミントン部は経験者が少ないこともあって、基本的には「楽しくやろう」といったスタンスですが、大会も開かれているので、ぜひ出場してみたいなと思っています。部活動をしていると学生生活にメリハリをつけることができて、それに勉強の息抜きにもなります。他に学外のチームにも所属しています。メンバーの中には社会人もいれば学生もいて、いろんな職業の先輩から仕事の話も聞けるのでためになります。今は勉強に就職活動にがんばって、社会人になってからも好きなバドミントンをずっと続けていきたいですね。

JITAN BOOK REVIEW

「自動車の走行性能と試験法」

自動車の「走ること」・「止まること」・「曲がること」を中心に、走行性能に関する基本的な理論とそれを評価する試験方法を解説した本です。本書は、動力性能、制動性能、旋回性能等に代表される各項目ごとの理論解説と日本工業規格などに基づいた各種性能試験法の解説、それに関連する法規一般などから構成されています。技術書としても利用しやすいものと思いますので、現在も講義の教科書として使用しています。

著者：茄子川捷久・宮下義孝・汐川満則
サイズ：A5版／274ページ 定価：3255円 出版：東京電機大学出版局
■自動車工学科 第一部 教授 汐川 満則





NEWS

レカ口製へ。
実習服一新！

平成21年度入学生から、6年振りに実習服をレカロ製の上下つなぎに更新しました。また、実習時の安全を考慮して、安全靴・安全帽を着用することになりました。

実習服選定にあたっては、在学生やオーブンキッチンパス参加高校生の意見を聞き決定しました。

学生の評判もよく、周りから見た目もまとまりがあり、カッコ良くなっています。

教育

「キャリアアーティザン」がスタート

「キャリアデザインⅡ」では、自動車関連企業の求人活動が早期化しているのにに対応するため、社会人としてのマナーを身に付けるとともに、就職試験へ向けての実力向上を目指します。

「節電」「節水」「エコスタイル」
「ゴミの減量化」にご協力を!!

燃料資源の有効利用と地球温暖化防止等
図るための省エネルギー対策の一環として
すでにご案内のとおり「省エネ運動」を実
行しています。「節電」「節水」「エコスタイル」「
ミニの減量化」など、省エネ運動には学生、教
員をはじめ、施設設備を利用するすべての
達の理解と協力が必要です。CO₂を排出す
る車に深く関わりを持つわれわれ学生、教職
員にとって、自動車部品のリサイクルとともに
この運動への取組には最大の関心と実践
求められています。(省エネルギー推進委員会)



NEWS

畠山收司教授、
山崎信行教授
北海道運輸局長表彰受賞

今年は、教職員・学生66チーム
参加総数246名が参加して無
事故・無違反を競うことになり
ます。

昨年は、無事故・無違反達成チ
ームは48チームで達成率は60.
8%でしたが、今年は昨年を上
回る成績を達成するため、参加
者全員が無事故・無違反の達成
を目指しています。

今回の参加結果につきまして
は、J-TAN PRESS第8

加のもと、6月30日(火)に開会式を行いました。セーフティアワードへの参加は今年で2回目にあたり、7月1日から11月30日までの153日間1チーム5名グループで無事故・無違反を競うことになります。

今年は、教職員・学生66チーム参加総数246名が参加して無事故・無違反を競うことになります。

昨年は、無事故・無違反達成チームは48チームで達成率は60.8%でしたが、今年は昨年を上回る成績を達成するため、参加者全員が無事故・無違反の達成を目指しています。

今回の参加結果につきましては、J-TAN PRESS第8

就職 インターンシップを
終えて

A black Nissan Skyline GTR R32 is shown from a front three-quarter angle, driving on a city street. The car has a distinctive front grille and headlights. The background shows a blurred urban environment.

平成21年3月 自動車整備士登録試験結果について

TOPICS

一級自動車整備十

区分	学科			口述		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
自動車工学 専攻	4	3	75.0	3	3	100

白鷗文庫 故郷上

車体工学 専攻			
区分	受験者	合格者	合格率
車体工学 専攻	12	12	100

教育セーフティラリー 北海道2009への 参加について

学生支援課長 齋藤 昭俊

**スカイラインGT-R、
2ドアクーペ(R32)の
レストア**

「ラインG-T-R、ゼニアクーペ(通称R32)」のレストアに挑戦することにしました。このスカイラインは数年前まで学生の実験実習に使用されていたものです。

職場探訪

さまざまなフィールドで活躍するジタンのOB・OG。
そんな卒業生たちのイキイキとした姿を
現在の職場を通じて紹介する「職場探訪」。
今回は北海道中央バス(株)の高橋尚希さんです。



高橋 尚希さん

北海道中央バス株式会社
自動車工業科第一部
2009年3月卒

覚えることが山ほどあって毎日が勉強です。高い技術を持つ先輩がたくさんいるので、指導を受けたり仕事を見たりしながら覚える技術をひとつづつしっかりと自分のものにしていきたい。そんな気持ちで仕事をしています。

バスの整備の仕事に就きたかったのは、一度に多くの人を乗せるぶん、やりがいが大きいのではないかと思ったからです。お客様の安全にかかる

仕事が終わった後は、会社の同期の仲間と食事に出かけたり、休みの日は愛車のエルグランドで遠出したり。社会人になって、新しい環境での生活も楽しんでいます。



勤務している札幌整備工場は、バス車両の車検整備の拠点のひとつです。車検のためにここに入庫してくるバスは年間で600台を超えます。車検は4人1組の班体制で作業にあたるのですが、その班の一員として、今は車両の四分の二を任せられています。4月に入社してまだ間もないため、

覚えることが山ほどあって毎日が勉強です。高い技術を持つ先輩がたくさんいるので、指導を受けたり仕事を見た

ことなので、作業の現場ではちょっとの整備や点検ミスも許されません。自分の仕事が安全を支えているひとつなんだ、という責任の重さを強く感じています。今の目標は、1日でも早く、ひとつでも多くの仕事を覚えて一人前にこなせるようになるんですね。そして将来は、検査員の資格も取りたいと思っています。

ジタンに進学したのは、「短大」だからです。クルマのことはもちろん、専門学校よりいろんなことを学んで身につけられると思いましたし、実際にそうでした。勉強の面でいえば、バスも同じ自動車なので基本は緒。在学中に学んだことが、現場で働く上での土台となっているという実感がありますね。

仕事が終わった後は、会社の同期の仲間と食事に出かけたり、休みの日は愛車のエルグランドで遠出したり。社会人になって、新しい環境での生活も楽しんでいます。

在学中に身につけた基礎の大切さを実感。 先輩に学びながら全力で仕事を覚える日々。

来て、感じて、見つける! オープンキャンパス

受付開始 12:00～ 開催時間 13:00～16:00

施設や設備を見学すれば、入学後の学びやHAECCの雰囲気がわかる!毎回いろんなプログラムを用意している見学コーナーでは、実習車に触れたり、ものづくり体験など自分の手を動かしながら、学校のことがわかる!入学後の生活が見えてくる!



オープンキャンパス無料送迎バス運行表

●[旭川・函館・帯広方面] ※8/8・9/12のみ運行

※地方無料送迎バスのご利用には事前の申し込みの手続きが必要です。

詳しくはお問い合わせください。※申し込み期限／各開催日の5日前

旭川方面

乗車場所	発車時刻	乗車場所	発車時刻
JR旭川駅	8:15	JR砂川駅	10:00
旭川実業高校前	8:30	JR美唄駅	10:30
JR深川駅	9:10	JR岩見沢駅	11:00
JR浦河駅	9:50		

函館方面

乗車場所	発車時刻
JR函館駅	6:30
森道の駅 YOUNI遊+もり	7:10
JR八雲駅	8:10

帯広方面

乗車場所	発車時刻
JR帯広駅	8:00
清水町役場前	8:45
日高道の駅 蒼海	9:55
新夕張駅	10:45

札幌市内

※各開催日に運行

乗車場所	発車時刻
JR札幌駅	11:40
地下鉄中の島駅	12:00

※帰りのバスは、大学を15:40頃に出発します。

自動車整備の実習を体験できる! チャレンジメカニック

受付開始 9:00～ 開催時間 9:30～15:30

参加者は事前に
申し込みが必要です。

8.8 SAT
9:00～15:30

チャレンジメカニックは、HAECC独自の体験型イベント。エンジン分解・組立、車両・バイク点検整備実習などのコースから興味のあるテーマを選んで、自動車整備の実際の作業を体験できます。もちろん誰でもチャレンジOK! 本学教員がていねいに指導しますので、初心者でも安心です。



9.26 SAT
9:00～15:30

エンジン
分解・組立
タイヤ交換・
洗車

体験内容

- キットカー分解・組立
- トランスミッション交換
- 車両点検整備

- バイク点検整備
- レシプロエンジン分解・組立
- タイヤ交換・洗車

※上記見学・体験内容は日程により異なる場合がございます。

学校法人 北海道尚志学園

HAECC 北海道自動車短期大学

〒062-0922 札幌市豊平区中の島2条6丁目2番1号

●地下鉄南北線「中の島」駅より徒歩13分

●じょうてつバス・南65の中の島線・環56平岸線「中の島1条6丁目」停より徒歩1分

☎0120-509-241 FAX(011)821-7300

お問い合わせ…e-mail: nyushi@haec.ac.jp

w w w . h a e c . a c . j p

学校法人北海道尚志学園

●北海道工業大学 ●北海道薬科大学

●北海道尚志学園高等学校 ●北海道自動車学校

